安全ニュース

公益社団法人 綾瀬市シルバー人材センター 安全・適正就業委員会 26－10 号

全国シルバー人材センターの重篤事故３件、すべて死亡事故３件!

★男性78 歳。自転車で就業先に向かう道中、信号のある交差点で横断歩道を渡っていたところ、右折してきた貨物車にはねられ、病院に搬送されたが、約3時間半後に亡くなられた。(就業途上―死亡)

★女性80歳。自転車で就業先へ向かう途中、事故現場付近で自転車を降り押しながら通行していたところ、前方から自動車が接近してきたため避けようとして道路端へ移動した際、足を滑らせて法面を約3m転落。自転車は道路上に残り会員のみが法面を滑り落ちた。会員はヘルメットを着用していたが、転落時にヘルメットが外れ(顎紐を締めていなかったと推測)左側頭部及び腰部を強打(就業途上―死亡)

★男性75歳。お盆期間中に行う予定であった4か所の「墓地清掃」のうち1カ所目が完了後、次の就業予定の墓地、若しくは自宅へ帰宅する途中、道路(未舗装・私道)から軽トラックごと転落したものと思われる。死亡原因は頸椎損傷・交通事故による不慮の外因死で、転落した場所は、民間企業の職員駐車場であるが、お盆休みで誰もいなく、同居の妹も不在であったため、発見が4日遅れた。墓地清掃:他箇所込 4 か所の内1か所、作業時期:お盆(就業途上―死亡)

【全国シルバーからの速報】

シルバー保険の対象とならない病気による死亡事故が多数発生!

今年は8月末時点で、シルバー団体傷害保険の対象外(非該当)となる死亡事故が8件発生、さらに9 月 2 日にも1件の報告があり、計9件と昨年同様、発生件数が多い状況となっております。
命に代えられるものはありません。どうかご自身の体調を第一に考えた行動を心がけてください。

シルバー人材センターの「シルバー保険」⇒病気は対象外
あくまで「**急激**かつ偶然な**外来**の事故」による**ケガ**が対象です。**持病の悪化や脳貧血など、内科的な病気が原因の事故には適用されません**。

悲しい事故を防ぐためには、まずご自身の体調管理を徹底していただくことが重要です。特に、単独での作業中には、体調の急変時に発見が遅れるおそれがあることを十分に認識し、緊急時の連絡方法や周囲との連絡体制をあらかじめ確認してください。また、少しでも体調の異変を感じた場合には、決して無理をせず、症状が悪化する前に周囲の方に声を掛けるとともに、センターやご家族に連絡するなど、必ず周囲に助けを求めてください。命に代えられるものはありません。どうかご自身の体調を第一に考えた行動を心がけてください。